

貧酸素水塊速報 (2004年)

千葉県水産研究センター(編集)

神奈川県水産総合研究所

内湾底びき網研究会連合会(千葉県)

協力:海上保安庁海洋情報部

協力:千葉県環境研究センター

協力:東京都環境局

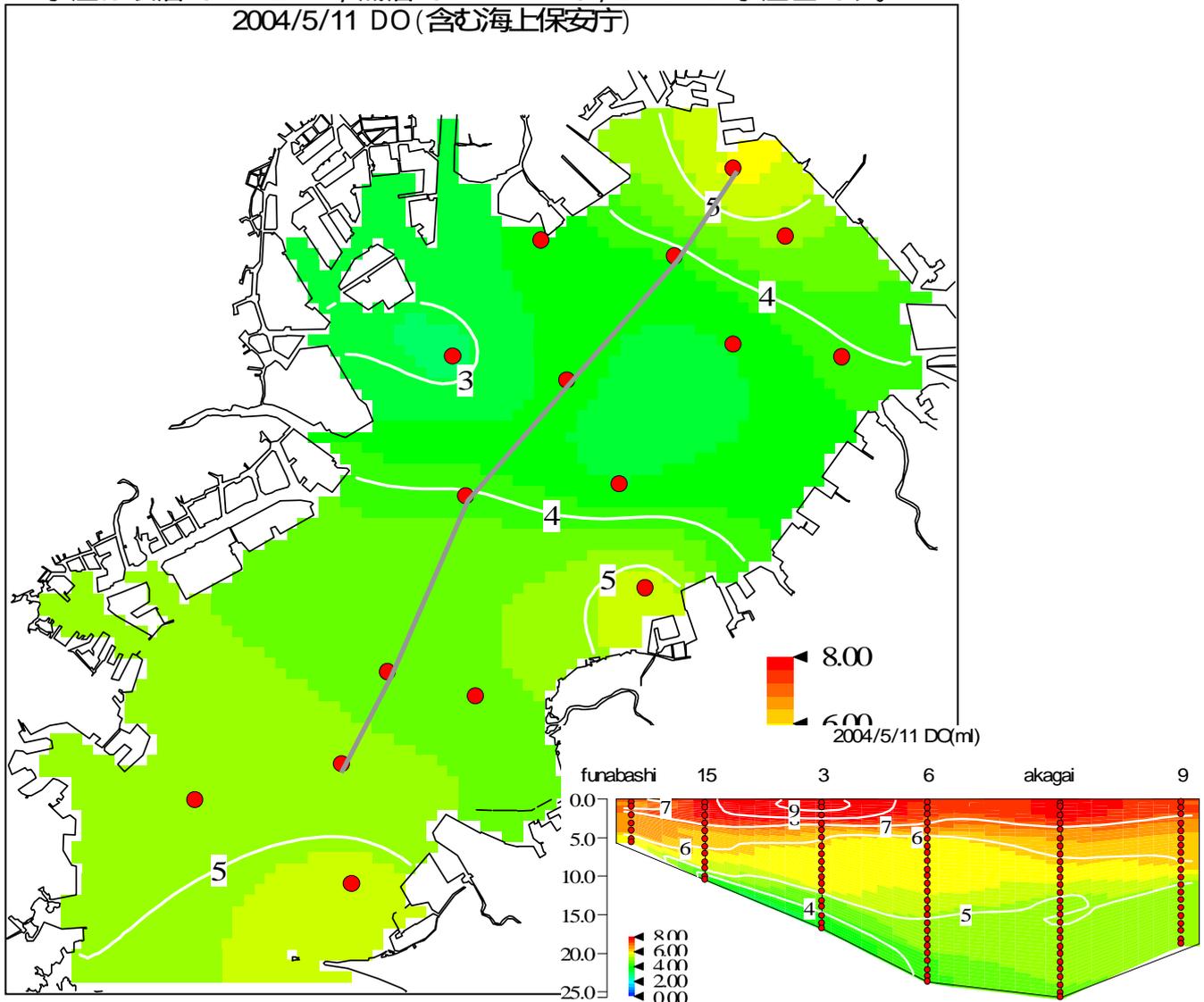
今回のデータ提供機関には が付いています

今回も貧酸素水塊の発生はありませんでした。ただし湾奥の深堀部ではすでに無酸素水塊が形成されていますので、小規模な青潮に対する注意が必要です。

赤潮は湾北部の狭い範囲でのみ発生していますが、クロロフィルセンサーによると各海域とも中層に高濃度の分布がみられます(種類は現在同定中)。

水温は表層で17~20℃, 底層で15~17℃で、2~3℃の水温差です。

2004/5/11 DO (含む海上保安庁)



底層の溶存酸素量分布 (m // /: 速報値)
平成16年5月11日観測分

酸素飽和度と溶存酸素量の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5m///	貧酸素水
30~40%	2.0m///	魚類に影響
	1.5m///	貝類危険
	1.0m///	
10%	0.5m///	

2004/5/11 Chl-a

